

広報広聴協議会会議録（要旨）

日 時	令和3年12月17日(金) 午後3時05分～午後3時41分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 議場
出席会員	会 長 山田かずひこ 副会長 (広報部会長) さとうゆみ (広聴部会長) 加藤和男 会 員 青山直道 石じまきよし 伊藤真規子 大島令子 岡崎つよし 川合保生 木村さゆり ささせ順子 田崎あきひさ 冨田えいじ なかじま和代 野村ひろし 山田けんたろう わたなべさつ子
職務のため出席した者の職氏名	議 長 伊藤祐司 事務局長 水野敬久 議事課長 福岡弘恵 議事係長 吉田菜穂子

1 あいさつ 会長

2 議題

(1) 議会だよりの協議事項

(会長) 前回の広報広聴協議会で広報部会からの協議事項について意見を伺いたい。

ア 頁数の削減について

(大島会員、伊藤(真)会員)

削減には反対である。

(冨田会員、ささせ会員、岡崎会員)

削減には賛成である。

(石じま会員)

広報部会に一任する。

(川合会員) 毎月発行する広報ながくての頁削減に合わせて、年間発行回数が5回の議会だよりを削減する理由がわからない。議会だよりは議会活動を市民に知らせる大事な手段として始めたものである。

(会長) 広報の方法は、議会だより以外にもいろいろある。

イ 一般質問の頁数を削減し委員会活動の頁数を増やすことについて

(富田会員) 頁数削減には賛成であるがどこを削減するとよいかは今答えられない。

(石じま会員)

広報部会に一任する。

(ささせ会員)

慎重に決める必要がある。

(岡崎会員) 現状の長久手市議会の議会だよりはとても見やすい。それでも削減する
としたら一般質問の主なもの以外の記事は小さく箇条書きとする。

(大島会員) 今でも紙面が少ないので一般質問の頁を削減する必要はない。

ウ 5月臨時会号について

(ささせ会員)

5月臨時会号をやめて頁数を増やし8月号に合併することも考えてよいのではないかと思う。

(川合会員) 議会だよりは議会活動を市民に知らせるために作成している。議会として頁数や発行回数を減らすことを考えてはいけない。

(岡崎会員) 5月臨時会号は必要である。

(伊藤(真)会員)

議会の人事のみなら合併号としてもよいが、議案質疑など市民に伝えたいことも出てくるため今までどおりでよい。

(大島会員) 議会の活動を市民に知ってもらう手段であるため必要である。

(富田会員) 全体的に何か削減するならば5月臨時会号は8月号に合併し他の号はそのままとすることも考えてよいかと思う。

(石じま会員)

これまでの議会だよりの経緯を考えると5月臨時会号は必要かと思う。

エ 答弁者役職名について

(大島会員、富田会員)

市長始め部長などそれなりの職責の職員の答弁であり、市の意志であるため役職名は必要ない。

(石じま会員)

今回は、自分の一般質問に対し3人が答弁した。そのような場合は役職をなくすと答弁の流れがわかりにくいと思う。役職名の記載はどちらでもよいが例えばアンサー1、2、3など工夫する必要はある。

(ささせ会員)

市長の答弁は影響力が大きい。市長、副市長、部をとって部長、次長としてはどうか。

(川合会員) 全て市の答弁として統一できるならなくてもよい。必要であれば市長

が答弁した場合は、質問に「市長に伺う」と入れるなどすればよい。

(岡崎会員) 市民がわかりやすいなら役職はあってもよい。

(伊藤(真)会員)

役職はなくてよいと思うが希望があれば入れてもよいとする。

オ 予算決算委員会について

(会長) 予算決算委員会の議会だよりの原稿は、第3回定例会のように議案審査を分科会に送付した場合は分科会とし、送付しない場合は予算決算委員会としているが、分ける必要はなく予算決算委員会で何が決まったかが市民にわかればよいのではないかという意見があったため会員の意見を伺いたい。

(田崎会員) どこが責任を持って審査したかわかるのなら分科会と記載してあってもよい。

(青山会員、大島会員、富田会員、川合会員、岡崎会員、山田(け)会員、野村会員、伊藤(真)会員)

予算決算委員会とし分科会は必要ない。

(なかじま会員、石じま会員、木村会員)

分科会とあえて入れる必要はない。どこが審査したかわかるようマークをつけるなど工夫してもよいと思う。

(わたなべ会員)

今までどおりが市民にはわかりやすい。

(ささせ会員)

広報部会に一任する。

(会長) 議会だよりの協議事項については、本日の協議会において出た意見をふまえて広報部会でできることからやってほしい。

(2) 広報部会報告について

(会長) 広報部会から現状と今後について報告願う。

(広報部会長)

- ・ ぎかいたいむ令和4年2月1日号に向けて12月28日に1回目の編集の部会、1月12日に2回目の編集の部会を開催し、1月18日に正副部会長のチェックをして1月下旬に配布される予定である。裏表紙の上半分に広聴部会のアンケート実施予告と活動について掲載する予定である。
- ・ 今後広報部会で市議会ホームページについて確認していきたい。

(3) 広聴部会報告について

(会長) 広聴部会から現状と今後について報告願う。

(広聴部会長)

- ・ 11月25日にアンケート発送までのスケジュールが決定した。12月20日にアンケートの準備をする。1月下旬に封筒詰め作業を行う。
- ・ アンケートは1月28日をめどに郵送し、3月に集計し、4月中には報告書として市民に報告したい。
- ・ 本日資料としてアンケート用紙を配付したので見ておいてほしい。
- ・ 今年度議会報告会を中止としたため、今後の議会報告会について意見を聞いた。議会報告会を行っても参加者が少ないため出向いて意見交換会や懇談会をする。また、新型コロナウイルス感染症が収束しなければオンライン開催の方法もあるという意見が出た。

(会長) 12月20日の10時からアンケート準備作業を行うので広聴部会員以外で参加可能な方はお願いしたい。

3 その他 特になし

(会長) 以上で広報広聴協議会を終了する